

## あ・し・た

R7・11・12

文責 松浦

山の木々がずいぶん色づきました。空が高く、青空に翳雲を見erと思わず背伸びをします。この2学期、運動会や音楽祭の練習に励んできた子どもたち。最近の昼休みは、久しぶりに缶蹴りや一輪車を楽しむ姿が見られます。

## オープンスクール

10月11日(土)は、五ヶ瀬町立学校のオープンスクールの日でした。町外から、多くの先生方や大学生、教育関係の方々が来られました。また、保護者や地域の皆様も授業参観に来てくださいました。地域と一体となった五ヶ瀬町ならではの教育を多くの人に見ていただけたことと思います。



荒踊り紹介では、6年生が荒踊りの歴史を紹介したり、参観者の方々に実際に踊りを体験していただいたりしました。



5・6年生は、町民センターにて、熊本学園大学へ向けての五ヶ瀬町PRを地域の先

生方に見ていただきました。たくさんのお褒めの言葉やアドバイスをいただきました。

## 五ヶ瀬町のPR

10月24日(金)、五ヶ瀬町のPRをするため、町内の5・6年生が熊本学園大学へ行きました。1年生のころから豊かな体験活動で学んできたことを県外の方へ伝え、多くの人が五ヶ瀬のよさを知り、五ヶ瀬に来ていただきたいという思いでPRしました。



子どもたちは、資料やPRの仕方を工夫し、大学生の関心を引いていました。PR活動後の子どもたちからは、やり遂げた清々しい達成感がうかがえました。



キャンパス内の見学や学食でのランチも、よい体験となりました。

## 町教育文化祭

10月28日(火)、五ヶ瀬町内の小中学生が中等教育学校へ集まり、意見発表や音楽発表をしました。まずは意見発表。代表の坂本小6年生が「ふるさと五ヶ瀬」と

いう題目で、自分自身の経験をもとに、ふるさとを大切にする意義を堂々と述べました。



その後の音楽発表にて、坂本小は、合唱「気球に乗ってどこまでも」合奏「聖者の行進」を披露しました。子どもたちは、これまでの練習を発揮してすばらしい発表をしました。他の学校や中学生の発表もすばらしく、子どもたちはずっと発表に引き込まれていました。



## 秋の自然で



地域の先生方が、1・2年生の生活科学習のために「秋の自然」を持ってきてくださいました。子どもたちは、材料を見て想像を膨らませながら、思い思いに、そして楽しそうに作品を作っていました。この日は、収穫したサツマイモを焼き芋にしていたいただいた子どもたち。大満足の日でした。



また、別の日には干し柿づくりを指導していただきました。五ヶ瀬には、たくさんの秋の味覚、美しい自然があることを体験をと



おして学ぶことができました。ご指導くださった先生方、ありがとうございました。

## 11・12月の主な行事

【11月】

13～14日 修学旅行（5・6年大分方面）

21日（金）坂小フェスタ

28日（金）土木の日

【12月】

4日（木）非行防止教室（全校）

9日（火）参観日（持久走記録会）

19日（金）2学期終業式

## 坂本小の宝物



左の写真は、体育館前に立っている郵便ポストです。ペンキがはがれ古びていたのですが、大石在住の方が町内の業者に塗装を依頼し、その業者さんが好意でポストを蘇らせてくださいました。児童へ、「今は携帯電話やメールで遠く離れた人ともすぐに連絡が取れますが、昔はこのポストが、人と人をつなぐ役目をしていたのです。大切にしましょう。」と話しました。

右2枚は、木彫りの二宮金次郎さんです。坂本地区の方から校長室に保管されていること教えていただき、さっそく木彫り像を戸棚から出し、校長室のテーブルに飾りました。校長室に来た子どもたちに尋ねてもあまり知る子はいないので、「薪を背負い、仕事をしながら勉学に励んだ立派な方だよ」と教えています。

どちらも地域の方々の思いが詰まっていることでしょう。坂本小の宝物として、これからも大切にしていけます。別紙に「坂小への声を聞かせてくださいアンケート」の結果も配付しています。皆様の学校への思いに感謝いたします。